

米国大使館、東京工業大学、米国国立科学財団主催 ジェンダーサミット10サテライトシンポジウムのご案内

ダイバーシティ推進と科学技術の未来 - ジェンダード・イノベーション -

協力：国立研究開発法人科学技術振興機構、公益財団法人日本女性学習財団
後援：男女共同参画学協会連絡会



- ◇日時 5月24日(水) 午後2時～午後5時 (開場午後1時30分)
◇場所 東京工業大学大岡山キャンパス
レクチャーシアター (大岡山西5号館3階)
(東京都目黒区大岡山2-12-1)
【地図: <http://www.titech.ac.jp/maps/index.html#ookayama>】
◇使用言語 英語・日本語(同時通訳あり)
◇参加料 無料

こちらからお申し込みください: <https://goo.gl/xukzxs>

(先着順。定員に達し次第受付を終了いたします。)

基調講演

ロンダ・シービンガー氏 (Dr. Londa Schiebinger)

【スタンフォード大学史学部ジョン・L・ハイツ科学史教授】

パネルディスカッション

ロンダ・シービンガー氏 (Dr. Londa Schiebinger)

永瀬 伸子氏 (Dr. Nobuko Nagase)

【お茶の水女子大学基幹研究院教授、学長補佐】

山田 明 氏 (Dr. Akira Yamada)

【東京工業大学工学院電気電子系教授】

司会

ケリーナ・クレグヘンダーソン 氏 (Dr. Kellina M. Craig-Henderson)

【米国国立科学財団社会科学局副局長】

ご登壇者の略歴は以下のHPをご参照ください。

<https://americancenterjapan.com/event/201705245131/>

社会や経済の発展には科学技術の革新が不可欠です。科学は多様且つ多角的な視点や発想により発展します。当シンポジウムでは、科学技術のイノベーションを促進するにあたり、ダイバーシティ推進の重要性について話します。特に、男女の性差に着目し、性差に基づいた発明・イノベーションがいかに科学技術の発展・未来に寄与するかについて、ディスカッションします。質疑応答の時間もありますので、女性は勿論、この分野にご興味のある男性にもご参加いただけましたら幸いです。(同時通訳付)

